

(特非) ザ・ピープル

福島浜通りでの帰還を後押し コットンベルト実現化事業 step2

復興支援助成

2年目

実践

対象地域での
コットン栽培地 **7**か所

エクスカージョン参加者 **23**人

今年度計画の達成度 **75%**

目標達成度 **70%**



双葉郡内エクスカージョンによる農作業体験

活動内容と成果

●避難地・帰還地双方での有機農法でのコットン栽培の実現:双葉郡内5町村と南相馬市でのコットン栽培を開発・維持できた。この中には、大熊町内の帰還困難区域での試験栽培も含む ●都市農村交流事業としての整備:いわき市四倉町と南相馬市でプランを作成。南相馬市のプランは、「全国コットンサミットin福島いわき」関連エクスカージョンとして実施。23人の参加があった ●全国コットンサミットを通しての情報発信:全国コットンサミットの全体会の中で事例報告を実施。以上の活動を通して、コットンベルト化構想が前進した

課題

帰還で解決できない農業とコミュニティの課題、避難継続を決断した者が抱える不安、意欲ある帰還者が頑張ろうとしても単独では難しい現状、福島外での風評被害払拭の必要性。

目標

避難地及び帰還地である福島県浜通り地域(いわき市・双葉郡内の避難解除地域・南相馬市)に有機農法によるコットンベルトが形成され、地域の農業再生の取組みが進む。



報告会での熱心なグループディスカッション

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

「全国コットンサミットin福島いわき」の事業規模が膨らみ、本会主催で行うことが難しくなり、別立てせざるを得なくなった。

■工夫した点

サミット自体は行政も加わる実行委員会組織で運営。本会としては本事業の中での成果等をサミットの中に盛り込む形とした。

| 活動地域 |  **福島県**

〒971-8168
福島県いわき市小名浜君ヶ塚町13-6
電話: 0246-52-2511
E-mail: onahama.volunteer@gmail.com
<http://npo-thepeople.com/>



今後の
展望

プロジェクト参画農家・担当スタッフ・長期的な関わりを有するボランティアの力を合わせることで本事業は大きな推進力を得てきた。それらを帰還地域の農業者との共有財とすることで、今後の進展が見込めると考える。